

## 平成29年度の主な取り組み

### 重点テーマ

## 子どもたちの自主性・自立性を育もう!

1. 社会を生き抜く力の育成
2. 就学前教育・家庭教育の充実
3. 世代をつなぐ教育の推進

### ① 子どもたちの体験活動を推進していきましょう!

県では、「子どもいきいき自然体験フィールド100選」マップを作成し、県内の自然体験に最適なフィールドを紹介しています。また、県と高萩市とボーイスカウト日本連盟で整備した「大和の森 高萩スカウトフィールド」が平成29年夏にグランドオープンしました。家族で自然体験を楽しみ、子どもと一緒に驚きや喜びを共有してみたいかがでしょうか。

### ② 地域で子どもたちを育てる教育支援体制を構築していきましょう!

平成28年12月に「茨城県家庭教育を支援するための条例」が制定されました。保護者、県、市町村、祖父母、学校等、地域住民、地域活動団体、事業者その他関係者が、家庭の自主性を尊重しつつ、それぞれの役割を果たし、相互に協力して一体的な取組をしています。

「いばらきっ子が家のおやくそく8か条」や「すくすく育ていばらきっ子かるた」は、子どもたちの規範意識や思いやりの心の醸成に有効です。また、「家庭教育支援ポータルサイト」や家庭教育支援資料に家庭教育や子育てに関する情報を掲載しています。どうぞご利用ください。

### ③ 世代をつなぐ実践的・体験的な活動を推進していきましょう!

子どもたちが、「命を大切にすること」や「命が受け継がれていること」を理解し、自他の生命を尊重する心を育むための取組として、高校生対象の「赤ちゃんふれあい体験」や「いばらき版祖父母手帳」の発行等、世代をつなぐ実践的・体験的な活動を展開しています。今後、祖父母手帳を活用した出前講座なども行いますのでご利用ください。

## 「いばらき教育の日」 推進協力事業所等登録を お願いいたします。

豊かな心と確かな学力を備えた明日の茨城を担う子どもたちを育成するために、学校・家庭・地域（団体や事業所等）が連携・協力していくことが重要です。事業所等のもつ教育力を学校教育や地域社会、家庭に提供し、子どもたちの教育活動をご支援ください。



県では、「いばらき教育の日」の普及啓発に協力する企業・事業所・団体等を登録し、特徴のある事業所等の活動を県HP等を通して広報しています。

### 「いばらき教育の日」シンボルマーク



このシンボルマークは、親子が仲良く本を読み、学習している様子を表現しています。

円を多用して構成されたデザインには「地域全体が輪のようになって教育のことを考えよう」という意味が込められています。

青色は「まじめに学習に取り組む姿勢」を、黄色は「明日の茨城県を担う子どもたちの輝かしい未来」を意味しています。

### 「いばらき教育の日」推進本部事務局

〒310-8588 茨城県水戸市笠原町978-6

(茨城県教育庁総務企画部生涯学習課)

TEL 029-301-5313 FAX 029-301-5339

URL <http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/syogai/kyouikunohi/index.html>



# いばらき 教育の日

11月1日は『いばらき教育の日』

11月は『いばらき教育月間』



「いばらき教育の日」推進本部事務局

TEL 029-301-5313

茨城県

URL <http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/syogai/kyouikunohi/index.html>

# 子どもたちの 自主性・自立性を育もう!

## 自主性・自立性を育むための 5つのポイント!

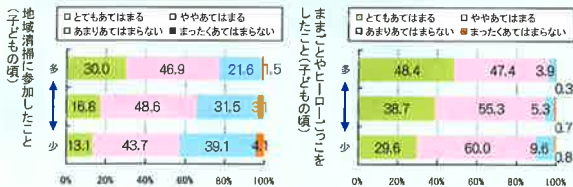
### POINT 1 子どもの頃の体験は、 豊かな人生の基盤に なります!

子どもの頃の様々な体験が豊富な人ほど、大人になってからのやる気や生きがい、モラルや人間関係能力などの資質・能力が高い傾向にあります。

子どもたちの健やかな成長には普段からの、友達との遊び、お手伝いや地域での活動などが大切です。



経験したことがないことには何でもチャレンジしてみたい (現在) 電車やバスに乗ったとき、お年寄りや身体の不自由な人には席をゆずろうと思う (現在)



出典「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」  
国立青少年教育振興機構 (平成22年度調査)

### POINT 2 子どもの頃の読書は、 人生を豊かにします!

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。



出典「子どもの読書活動の実態とその影響・効果に関する調査研究」  
子どもの頃の読書活動は、豊かな人生への第一歩!  
(平成25年2月23日)

### POINT 3 子どもの自己肯定感や 道徳心は、保護者の関わり次第で 大きく変わります!

保護者がしつづけに力を入れている家庭ほど、子どもの自己肯定感や道徳観・正義感等が高くなる傾向があります。



出典「青少年の体験活動等に関する実態調査 (平成26年度調査)」  
(平成28年5月2日)

### POINT 4 「家庭教育支援 ポータルサイト」を 活用しましょう!

強くたくましく生きられる子どもを育てるためには、生涯にわたる人格形成を培う乳幼児期が非常に大切です。県では、家庭教育に関する情報提供や、子育てに関する相談などを掲載した「家庭教育支援ポータルサイト」を開設し、家庭教育の充実に支援します。



家庭教育支援ポータルサイト  
QRコード

### POINT 5 世代をつなぐことの 大切さを伝えていきましょう!

命は祖先から自分、そして子孫へと受けつがれていきます。学校・家庭・地域のそれぞれの場で、大人が命や家族の大切さ、すばらしさを子どもたちと語り合い、世代をつないでいくことの大切さを伝えていきましょう。

